

1277 平成 24 年度 篠原中学校区「学校・家庭・地域連携事業」開催される。
…「学校と地域が元気になるために」リアル熟議 3 …

平成 25 年 1 月 28 日【月】 篠原中学校体育館において、「企業・地域・教育関係者・保護者・中学生・教員・大学生」を一同に迎えて、標記の話し合いをしました。
それぞれの立場で、「学校と地域が元気になるために」何ができるか話し合いました。



開会の言葉 港北小学校長
佐々木邦子先生



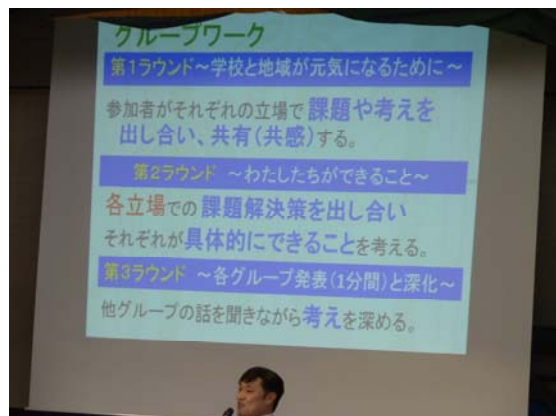
篠原中学校長
二瓶 忠邦 先生



会場に集まった各参加者のみなさん



篠原中学校教諭
熊切 先生の全体説明





来賓挨拶 文部科学省生涯学習政策局
社会教育課地域・学校支援推進室長
高木 秀人 先生



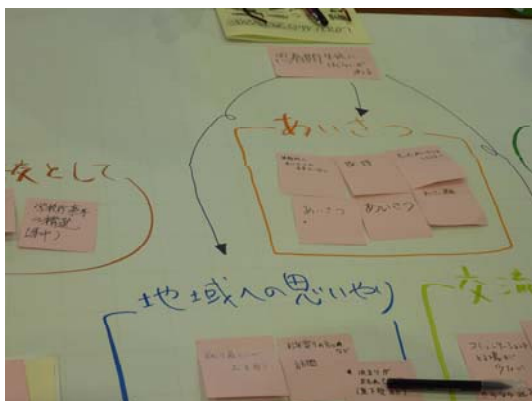
体育館いっぱいに参加したみなさん



グループで熟議が展開される



多くの意見や方法が付箋によって示される



地域の〇〇として何ができるのか・・・



「〇〇」の所をそれぞれが思考して記入

しのはら仙台プロジェクト報告

生徒会から訪問の
報告がされました。

地域として
学校として

何ができるか。
何を伝えていくか



篠原中学校区の学校・家庭・地域連携事業の一環として、今回熟議を進め、それぞれの立場【地域の企業として・地域住民として・教育関係者として・保護者として・中学生として・教員として・大学生として】で何ができるのか。何を伝え広げていくのか・・・視点はいろいろ思考され、話し合いも深まりました。

これからも熟議を重ねて、より豊かな学校と地域の深まりができれば篠原地区の充実した取組が推進できるものと感じました。